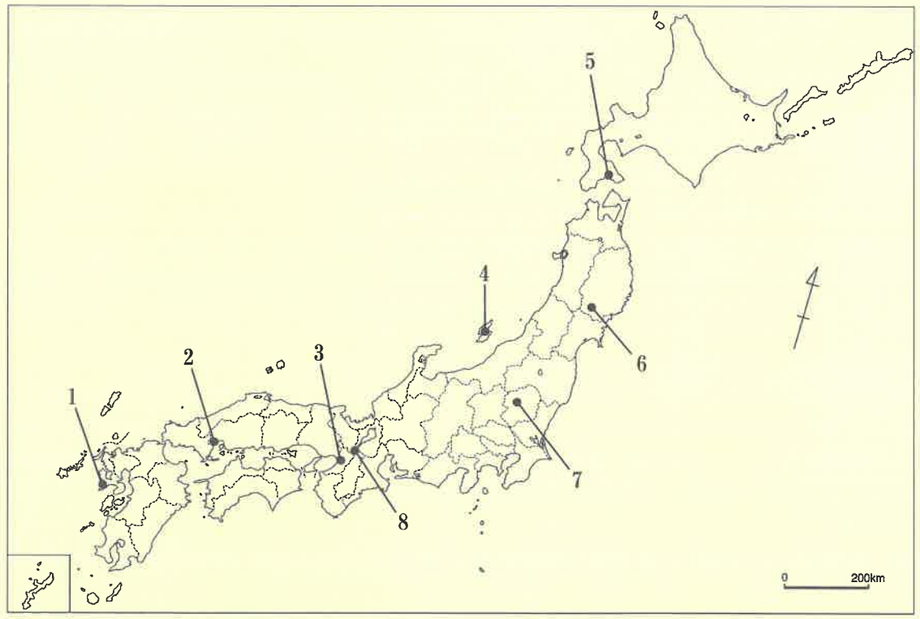
【1】 次のA～Fの建物や施設について、各問に答えなさい。

A	ある一門があつく信仰した、海上に社殿がある神社
B	お堂の内外のほぼ全面に金ぱくがはられた阿弥陀堂
C	西洋の知識が取り入れられた星形の城
D	猫や猿、スズメなどの色鮮やかな装飾のある神社
E	幕府によってオランダ商館が設置された人工島
F	福沢諭吉が本格的に蘭学を学んだ私塾

問1 A～Fがある場所を次の地図上からそれぞれ選びなさい。



問2 A～Fにもっともかかわりのある人物をそれぞれ選びなさい。

1	緒方洪庵	2	シーボルト	3	聖徳太子	4	平清盛
5	徳川家康	6	ハリス	7	土方歳三	8	藤原清衡

【2】 戦後の日本についての各問に答えなさい。

問1 次のできごとを古い順に並べたときに3番目のものを選びなさい。

1 沖縄の返還を実現しました
2 サンフランシスコ平和条約に調印しました
3 所得倍増計画を発表しました
4 太平洋戦争の降伏文書に調印しました
5 日ソ共同宣言を発表しました

問2 沖縄の返還を実現したときの内閣総理大臣を選びなさい。

1 池田勇人
2 佐藤栄作
3 鳩山一郎
4 東久邇宮稔彦
5 吉田茂

問3 次のできごとを古い順に並べたときに3番目のものを選びなさい。

1 九州・沖縄サミットを開催しました
2 国鉄を分割して民営化しました
3 1955年以来、初めての非自由民主党連立内閣となりました
4 日中共同声明を発表しました
5 初めて消費税を導入しました

問4 日中共同声明を発表したときの内閣総理大臣を選びなさい。

1 竹下登
2 田中角栄
3 中曽根康弘
4 細川護熙
5 森喜朗

問5 （1） 次の文章を読み、（ **あ** ）～（ **お** ）に入る語句を選びなさい。

2021年10月4日に召集された（ **あ** ）会において、衆参両院の内閣総理大臣の（ **い** ）選挙で岸田文雄自由民主党総裁が選出され、同日の夜、天皇によって第100代内閣総理大臣に（ **う** ）されました。召集から10日後の同14日には衆議院が解散され、同19日に㋐公示、㋑解散から17日後の同31日に衆議院議員総選挙の投開票が実施されることが決まりました。総選挙を受け、11月10日には（ **え** ）会が召集され、内閣が（ **お** ）すると、内閣総理大臣の（ **い** ）選挙が行われ、再び選出された岸田氏が第101代内閣総理大臣に（ **う** ）されました。

【語句】　1　指名　　2　総辞職　　3　特別　　4　任命　　5　臨時

（2） 下線部㋐について、説明が正しいものを選びなさい。

1　公示のあった日から選挙期日の当日までは、法律が定めている選挙運動が行える
2　公示のあった日から10日間は、選挙管理委員会で立候補が受け付けられる
3　公示とは、憲法7条に記載されている天皇の国事行為の一つである
4　公示とは、あらゆる選挙の期日を広く国民に知らせることである

（3） 下線部㋑について、次の憲法54条の条文内の（ A ）・（ B ）に入る数字を答えなさい。なお、条文は現代仮名づかいになおしてあります。

衆議院が解散されたときは、解散の日から（ A ）0日以内に、衆議院議員の総選挙を行い、その選挙の日から（ B ）0日以内に、国会を召集しなければならない。

【3】 関東地方の自然について述べた次の文章を読み、各問に答えなさい。

関東平野は、日本最大の平野です。利根川・荒川・多摩川などの大きな川が、北部や西部の山地を源に東または南東に向かって流れ、海に注いでいます。地形のうち、最も広い面積を占めるのは（ **あ** ）で、その地表面は、㋐関東ロームにおおわれています。（ **い** ）は、㋑東京都の東部から千葉県の北西部の沿岸付近にかけての地域に広大なものがみられる他、河川の流路に沿った地域に見られます。気候は、ほとんどの地域が、夏から秋に降水量が多くなる一方、冬は晴天が続き、空気が乾燥する太平洋側の気候です。㋒秋の終わりから冬にかけて、山地から平野に向けて強い北風が吹きこんでくる日も多いですが、房総半島や三浦半島は、沿岸部を中心に（ **う** ）の影響を受けて冬でも比較的温暖です。夏には内陸部では（ **え** ）現象によって40℃近い高温となる日がある他、東京などの大都市では、㋓ヒートアイランド現象が発生して、夜間にも気温が下がらず、寝苦しい日が多くなっています。

問1 （ **あ** ）～（ **え** ）に当てはまる語句を次の中から選びなさい。

1　埋立地　　2　季節風　　3　丘陵　　4　黒潮
5　台地　　6　低地　　7　フェーン　　8　放射冷却

問2 下線部㋐の性質によって、関東地方で冬に地表面から地中にかけてよくみられる現象を、**ひらがな5字**で答えなさい。

問3 下線部㋑の地域について述べた文として、正しいものを**すべて**選びなさい。

1　主に荒川とかつての利根川が運んできた土砂が、海を埋め立てて形成された
2　海面より標高が低い、いわゆる「海抜0メートル地帯」が広がっている
3　鎌倉時代から本格的な発展が始まった
4　関東大震災と太平洋戦争で、特に大きな被害を受けた
5　関東ロームが分厚く堆積している

問4 下線部㋒について、この北風の呼び方を**2つ**答えなさい。

問5 下線部㋓について、ヒートアイランド現象の対策について、（ A ）・（ B ）にあてはまる言葉をそれぞれ**漢字1字**で答えなさい。

・道路の舗装を（ A ）をたくわえられる素材に変える
・空調機器や自動車などの人工物から出される（ B ）を低減させる

【４】江戸時代から現在までの交通の発展について述べた次の文章を読み、各問に答えなさい。

江戸時代になると、徳川家康は、それまでに形作られていた街道網を生かして、五街道と、そこから遠方へと続く脇街道の整備に取りかかりました。街道沿いには（　**あ**　）を認定し、旅人達が泊まれるようにしました。また、旅人達の目印となるよう、距離を示す（　**い**　）が作られた他、道沿いには松や杉の並木が植えられました。当時の人々の移動手段で最も多かったのが徒歩で、他には馬や（　**う**　）が使われました。㋐江戸の防衛のために各所に関所を設けた他、東海道では、主要河川には橋を架けず、船または徒歩で渡るようにしていました。

明治になると、近代化を推し進めるため、政府は民間の力も併せて、鉄道を整備していきました。関東地方では、特に㋑埼玉・群馬・栃木の北関東地方と、東京および横浜を結ぶ路線の建設に力を注ぎ、早期に開通させました。こうして、これまで船に頼っていた大量の物資の輸送が、陸の上でも行えるようになりました。また、都市内部での人々の移動手段として、多くの大都市で（　**え**　）が次々に普及しました。一方、日本には古代から明治に至るまで、（　**お**　）の文化がなかったことから、道路の整備は、鉄道に比べあまり進みませんでした。

太平洋戦争の終結後、戦後の復興と発展のため、新たに大規模な交通政策がほどこされるようになりました。特に、1950年代以降、それまで少なかった（　**か**　）が急速に普及し始めたため、遅れがちだった道路の整備が進みました。国道を皮切りに道路の舗装が急ピッチで進められた他、1960年代には㋒高速道路の建設も始まりました。こうした流れの中で、これまで大都市内部の中心的な移動手段であった（　**え**　）は、交通渋滞を引き起こす原因になることなどから次第に姿を消し、代わって（　**き**　）が建設されることが多くなりました。1964年には、東海道新幹線が完成し、その後昭和から平成にかけて、全国に新幹線のネットワークが広がっていきました。

問１　（　**あ**　）～（　**き**　）に当てはまるものを選びなさい。

1　一里塚	2　かご	3　自動車	4　宿場	5　人力車
6　地下鉄	7　馬車	8　路面電車	9　路線バス	

問２　下線㋐について、江戸の防衛のために、武器を江戸に持ち込ませないことや、江戸に住まわせている大名の夫人たちを勝手に領国に帰らせないようにするための、関所の役割を表した言葉に、

「（　A　）に（　B　）」

というものがあります。（　A　）・（　B　）のそれぞれに当てはまる言葉を答えなさい。

問３　下線㋑について、政府が北関東地方（特に群馬県）と東京・横浜を結ぶ鉄道を他の路線に優先して建設した理由を、20字以上50字以下で説明しなさい。

問４　下線㋒について、関東地方では、まず東京と地方を結ぶ高速道路が東京を中心に放射状に建設され、続いてこれらの高速道路どうしをその途中から環状に結ぶ高速道路が建設されました（下の図を参照）。このとき、環状高速道路が建設されたことによって東京の都心部の環境が得る利点を、20字以上50字以下で説明しなさい。

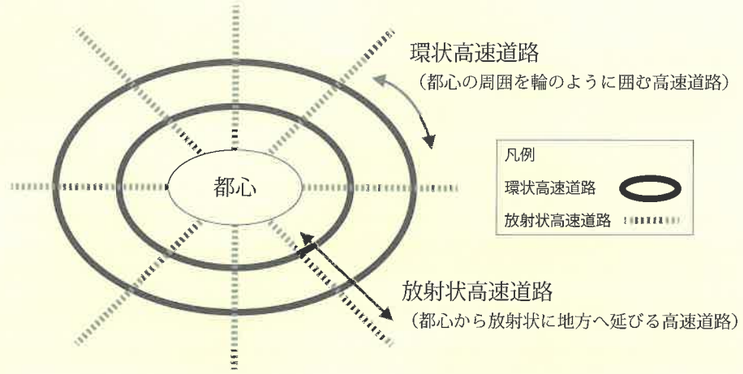


図　都心周辺の高速道路の模式図

＊実際の道路を反映した図ではありません

2022年度

慶應義塾中等部

社会解答用紙

氏　名

社 02　受験番号　　10042

〔注意事項〕

1. 氏名を書くらんは1か所、受験番号を書くらんは2か所あります。
2. 氏名・受験番号・解答らん以外のところには何も書かないこと。
3. 左側の解答は、すべて番号で答えなさい。
   □の中に数字を1字ずつ記入しなさい。
4. 数字はまぎらわしくないように、はっきりと書きなさい。
   下のらんの数字を参考にして書きなさい。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

受験番号

【1】

問1					
A	B	C	D	E	F

問2					
A	B	C	D	E	F

記入しないこと！

【2】

問1	問2	問3	問4

記入しないこと！

問5							
(1)					(2)	(3)	
(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)		(A)	(B)

一

【3】

問1				問2	問3	問4	問5
(あ)	(い)	(う)	(え)				
				右らん	右らん	右らん	右らん

【4】

問1						
(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)	(か)	(き)

記入しないこと！

問2	問3	問4
右らん	右らん	右らん

記入しないこと！

一

【3】

問2				

問3

問4	

問5	
(A)	(B)

【4】

問2	
(A)	(B)

問3

20

50

問4

20

50